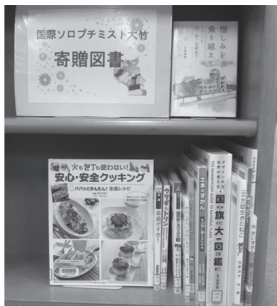




▲1月のおひざにだっこのおはなし会



▲1月のおはなし会



▲寄付ありがとうございました。国際ソ
ロブチミスト大竹寄贈図書

3月 (MAR)						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	
29	30	31				

■白字は図書館の休館日です。○はおはなし会の日です。



市立図書館ホームページアドレス
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp>
 携帯アドレス
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile>
 問い合わせ ☎52-5338 FAX 52-8005

イベント紹介

雑誌のリサイクル市
 保存期限の過ぎた雑誌を無償でお譲りし
 ます。(本も若干あります)

とき3月14日(土)10時〜16時▼ところ図書
 館2階ロビー(雑誌・本ともに1人10冊
 まで)※持ち帰り用の袋を持参してくだ
 さい。

おひざにだっこのおはなし会
 とき3月13日(金)10時30分〜▼ところ図書
 館2階ギャラリ―3▼対象赤ちゃん向き

親子で楽しむおはなし会
 とき3月13日(金)11時〜▼ところ図書館2
 階ギャラリ―1▼対象1歳から

おはなし会
 とき3月21日(土)11時〜▼ところ図書館1
 階おはなしの部屋▼対象幼児・小学生

展示コーナー
 一般向き わんだフルライフ!
 児童向き くま・くま・くま
 時事コーナー! 本で世界を旅してみよう



10月27日「ふれあい健康福祉まつり」に参加。
1日分の野菜350gはどのくらいか計ります。



「ふれあいサロン・もぐぱくひろば」で離乳食づ
くり。



3歳児健診で楽しく団子
づくり。



食推さんは、 食で健康づくりのお手伝い—

【食生活改善推進員の活動】

問い合わせ 保健医療課 ☎59-2140



食推ちゃん

私たちと
活動しませんか

食生活改善推進員(通称「食推さん」)は、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに全ての源である「食」をとおして健康づくりのお手伝いをしています。子どもから高齢者まで、生涯にわたって健全な食生活が実践できるよう、地域に根ざした食育活動もすすめており、現在35人が活動をしています。

令和元年度は、これまでに次のような活動をしてきました。

- 「健康福祉まつりへの参加」
- 「きのこごはん・具だくさんみそ汁」
- 「大竹市の食材を使った学校給食」
- 「噛みこめる! GOGO炒め」の配布。
- 「野菜350グラムはどれくらい?」
- 「コーナー、パネル展示など」
- 「郷土料理の伝承」(小方中2年生と、大竹の郷土料理「もぐり・おひら」の調理実習)
- 「伝達講習会」(これまでに学んだ食の知識と料理を伝達する講習会を、各地域で和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく開催)
- 「離乳食教室」もぐぱくひろば「での試食品作り」(家庭で安心して離乳食を進められるよう、試食をしてもらいながら、経験をふまえたアドバイス)
- 「3歳児健診時の団子づくり」(作る楽しさ、自分で作るとおいしいを体験してもらうお手伝い)

花と笑顔のまちづくり参加者募集

問い合わせ
 青年会議所ふるさと創生委員会
 ☎520111

とき 毎月第3日曜日定期開催(3月10日)

ところ 大竹和紙工房

対象 市内または近郊にお住まいの方

内容

- 花をきれいに育てる方法を学び、鉢植えをします。
- 市の伝統文化である大竹和紙で、メッセージカード・写真カバールを作成し、色とりどりの和紙の花で飾ります。
- 地域環境向上のため、大竹駅前商店街の掃除を参加者全員で行い、拾ったごみは花の種と交換します。(雨天中止)

定員 30人(申込順)

参加料 300円

持参品 作業ができるよう汚れても大丈夫な服装、持ち帰り用の袋

申し込み 電話またはファクス(525360)で、大竹青年会議所ふるさと創生委員会へ。ファクスの場合は、参加希望日、氏名、住所、連絡先、年齢、参加人数を記載してください。

新刊案内

こどもの本



「あなたが おおきくなるひまで」
 ケイト・バンクス／ぶん
 ナオコ・ストウブ／え
 浜崎 絵梨／やく (岩崎書店)

厳しい冬を迎えた北極。お母さんとはぐれてしまったおおかみのこは、一匹のしろくまに出会います。しろくまは、おおかみのこに生きるための知恵を教えてやり…。やさしさが命のようにめぐり続ける絵本。



「ちび竜」
 工藤 直子／文
 あべ 弘士／絵 (あすなろ書房)

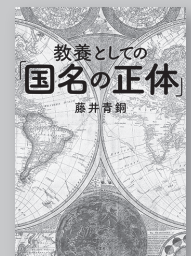


「走る図書館」が生まれた日
 ミス・ティットコムと
 アメリカで最初の移動図書館車
 シャーリー・グレン／作
 波谷 弘子／訳 (評論社)

おとなの本



「息吹」
 テッド・チャン／著
 大森 望／訳 (早川書房)



「教養としての「国名の正体」」
 藤井 青銅／著
 (柏書房)



「梅と水仙」
 植松 三十里／著 (PHP研究所)

わずか6歳の娘をアメリカに送り込んだ父、17歳で帰国後、父との葛藤、周囲との軋轢に悩む娘…。女子教育の先駆けとなった津田梅子とその父の生涯を描いた、書き下ろし歴史小説。